

開進第三中学校・開進第二小学校・開進第三小学校

中学校区の特徴

落ち着いた学習環境のもと、小中共生き生きとした学校生活を送っている。また、PTAや地域の支援が充実していて、校外においても様々な方々と触れ合う機会を大切にしている。

目指す15歳の姿

自己肯定感をもち、進路(人生)の目標に向けて努力し、社会に貢献できる人

1 目指す15歳の姿の具現化に向けた取組

(1) 学力・体力の向上

- ・9年間を見通した言語活動に重点を置いた各教科等のカリキュラムに基づいた教育活動
- ・「読書活動」「スピーチ活動」の共通実践
- ・中学校から小学校への「英語」「音楽」「数学」「国語」の乗り入れ授業
- ・各教科において児童・生徒自身が到達目標を設定
- ・読書(読み聞かせ)の交流

(2) 豊かな人間性・社会性の育成

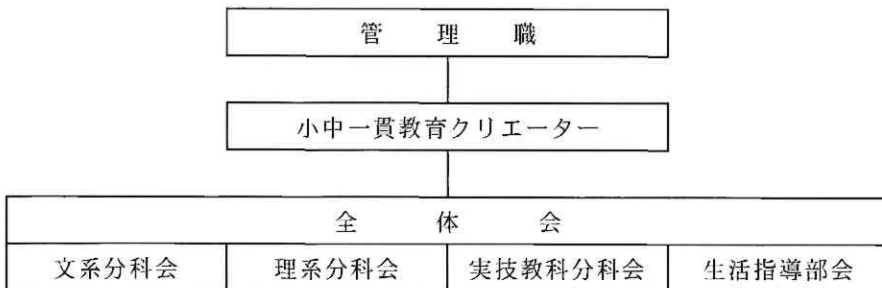
- ・「あいさつ運動」の共通実践の中での児童・生徒交流
- ・「特別の教科 道徳」の充実

(3) 安定した学校生活

- ・校区別協議会での授業公開や研究協議、情報共有(開三中、開三小、開二小それぞれ1回、年3回実施)
- ・小学校第6学年の部活動見学および体験

主な取組	
4年6月	校区別協議会(於:開三中)
4年9月	6年生の部活動体験(於:開三中)
4年9月	あいさつ交流(開二小・開三中)
4年9月	あいさつ交流(開三小・開三中)
4年9月	校区別協議会(於:開二小)
4年10月	校区別協議会(於:開三小)

2 組織および実践計画



乗り入れ授業・数学



乗り入れ授業・美術



あいさつ交流(令和4年)



乗り入れ授業・英語



乗り入れ授業・国語

3 令和4年度の重点取組

【重点取組1】

○目指す15歳の姿の設定

- ・開進第三中学校、開進第二小学校、開進第三小学校の三校で、目指す15歳の姿を「自己肯定感をもち、進路(人生)の目標に向けて努力し、社会に貢献できる人」として設定。

【重点取組2】

○豊かな人間性・社会性の育成に向けた取組

- ・小学校と中学校とのあいさつ交流
- ・中学校の生徒会の活動 友愛宣言 小学校へのポスター掲示
- ・キャリアパスポートを活用しながらの小中連携

「柱」となるテーマ		ICTを活用した授業の充実
中学校	第3学年 (第9学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・キーボード入力(40文字1分程度) ・自分で適切にドキュメント、スプレッドシート、Jam board等を選択し、操作することができる。(ファイルの圧縮・パスワードによる暗号化含む) ・分からない用語や調べ学習などをタブレットを用いて行う。 ・授業の感想、まとめをデータで提出。 ・パワーポイントを用いてスピーチを行う。 ・調べ学習でスライドを作成し、プレゼンテーションを行う。 <p>課題 → 学力による差が生まれている。</p>
	第2学年 (第8学年)	
	第1学年 (第7学年)	
小学校	第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・キーボード入力(30文字1分程度) ・自分でドキュメント、スプレッドシート、Jam board等を選択し、操作することができる。ファイルの保存、移動、コピー、削除ができる。 ・体育科で練習姿を撮影し、課題を見付けたり評価材料にしたりする。 ・図画工作科お気に入りの写真を撮って絵を描く。 ・音楽家で動画を使ったオーディション。
	第5学年	
	第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・キーボード入力(10文字1分程度) ・プログラミングによる学び。 ・教師の指示で、ドキュメント、スプレッドシート、Jam board、スライド等を操作することができる。 ・外国語の学習でJam boardを活用した授業。
	第3学年	
	第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・ミライシードを用いて、ファイルを開いたり、保存したりする。 ・運搬の仕方、ログイン・ログアウト、写真撮影、Chroombookの起動や終了、ミライシードを用いて、ファイルを開いたり保存したりする。 ・写真撮影(野菜の観察・図工の鑑賞) ・実物投影機でノート指導。(筆算の書き方など) ・クラスルームで配信(連絡帳・運動発表会の教師の表現の手本) ・カラーコピー機の活用。
	第1学年	
	特別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョントレーニング。 ・タイピングゲーム。 ・クラスルームでつくったものを投稿して見合う。

4 令和4年度の成果と今後の方向性

校区別協議会で、「ICTを活用した授業の充実」と「探究的な学び」について重点的に話し合った。昨年度、新型コロナウイルス感染拡大により行ななかったあいさつ交流や、開二小・開三小での乗り入れ授業を、今年度は行うことができた。今後も、感染症対策をしっかりと行いつつ、小中連携の活動を広げられるよう取り組んでいきたい。